

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、元浜圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和3年7月26日（月）9時30分から11時20分まで
参加者	委員12名、関係機関11名
場所	アイミティ浜松 大会議室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 地域包括支援センター元浜圏域協議体会長</p> <p>3. 高齢者福祉課より 「はままつ友愛の高齢者プラン」について</p> <p>4. 自己紹介</p> <p>5. 協議事項</p> <p>①昨年度までの振り返り 生活支援コーディネーターより、パワーポイント資料を用いて協議体会議開催の背景について説明し、昨年度までの会議について振り返りを行った。</p> <p>②今年度の計画について パワーポイント資料、「今年度の協議体スケジュール（案）」をもとに今年度の計画について生活支援コーディネーターより説明。</p> <p>③地域資源マップの作成について ■様々な地域資源（地域の活動）について浜松地区センターより紹介。 &lt;委員より&gt; 他地区の事例を知って、自分の地区にももっとこんな活動が増えたらよいと思った。 地域住民が“自分の地区でもやってみよう！いっしょにやろう”という気持ちになれるような情報提供がマップのなかでもできたら良いのではないかと。</p> <p>■社会資源マップの内容について検討 &lt;検討事項&gt;</p> <p>◆マップを作成する目的について →今までの協議体会議で“高齢者”をテーマに話し合いを進めてきたという経緯もある。高齢者の閉じこもり予防を目的に作成する。</p> <p>◆配布先について →曳馬地区は独居高齢者が700人ほどいる。そうした人達にマップを見てもらい、</p>

外出のきっかけにしてもらえれば良いのでは。高齢者は特に“紙の資料”をよく見ているので全戸配布でも良いのではないか。

◆掲載エリアについて

→地区内の情報を載せる。

◆掲載するもののジャンル・レベルについて

- ・医療機関などはかかりつけ医が決まっているので情報提供をしてもあまり需要がないのでは？
- ・サロン（個人的に集いの場を開いている人もいる）や通りすがりに寄れる場所などがわかると良いのではないか。
- ・“遊びに行ける場所”など、ケアマネとしても相談者に紹介できるものがあると嬉しい。  
→集いの場の情報を載せる。

◆サイズ

→A3 2つ折り。4ページあるため、各地区で2ページずつ使う。

◆情報収集の仕方について

→調査票に回答する。

自治会…会議資料をコピーし、9月初旬までに浜松地区センターへFAXで送信。

民児協…8月の民児協で依頼し、8月の月次報告と併せて各地区会長に提出してもらう。9月の会長会で市社協が回収する。

シニアクラブ…会員制なのでマップには掲載しなくても良いのではないか。

※“保存版”という文言を入れて今後も地域で役立ててもらえるものにしたい。

④ 訪問した地区の様子について紹介

※助信町訪問の報告については、時間の都合で次回会議の際に紹介することになった。

6. 次回以降の会議日程について

【第2回】日時：10月5日（火） 9：30～11：00、会場：アイミティ浜松 大会議室

【第3回】日時：1月21日（金） 9：30～11：00、会場：アイミティ浜松 大会議室

7. 連絡事項

特になし

8. 閉会 地域包括支援センター元浜圏域協議体副会長

今後の見通し等	今後、集いの場マップの作成を進めながら、地域の居場所づくりについても委員とともに検討を進めていきたい。
---------	---